

国立大学法人兵庫教育大学の会計監査人候補者の選定について（募集公告）

令和5年11月22日
国立大学法人兵庫教育大学

国立大学法人における会計監査人は、国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第40条の定めるところにより、文部科学大臣が選任することとされており、会計監査人の選任にあたっては、各国立大学法人が会計監査人の候補者を選定し、会計監査人候補者名簿を文部科学大臣へ提出することとされています。

つきましては、本法人の会計監査人に就任する希望をお持ちの監査法人又は公認会計士の方から会計監査人候補選定のための提案書の募集を行いますので、下記のとおりご提出下さい。なお、提案書の作成にあたっては、別紙「提案書の記載事項及び添付資料について」をご参照下さい。

記

1. 会計監査人の資格

- (1) 国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第41条に定める資格を有する監査法人又は公認会計士であること。
- (2) 会社法第337条第3項における欠格事由のないこと。
- (3) 公認会計士法第24条、第24条の2、第24条の4、第34条の11、第34条の11の2及び公認会計士法施行令第7条及び第15条における特別の利害関係等のないこと。

2. 会計監査人候補者の選定方法等について

提出された提案書・見積書の内容を、本法人の定める選定基準に基づき審査したうえで総合評価を行い、本法人の会計監査人候補者を決定します。

3. 提出書等について

- (1) 提案書： 5部 A4判縦（横書き左綴じ）又はA4判横（横書き上綴じ）
- (2) 見積書： 事業年度毎に作成したものを2部ずつ
- (3) 貴法人等の概要が記載されたパンフレット等： 5部
- (4) 提出期限： 令和6年1月12日（金）17時まで
- (5) 提出先： 下記提出先のとおり
- (6) 提出方法： 郵送もしくは持参

4. その他

- (1) 今回の選定は、令和6年度から令和9年度に至る4年間にかかる候補者選定となりますが、契約は単年度契約になります。

翌年度以降については、候補者より当年度の監査業務の実績報告書及び翌年度の監査提案書をご提出いただき、本法人においてその内容を評価・検証したうえで、適切であると認められた場合に限り、引き続き文部科学大臣の選任を求めることといたします。

なお、選定された者が行政処分を受けた場合や、社会情勢の変化等により適切な監査業務を遂行することが困難であると認められる場合には、選定の見直しの対象となります。

(2) 監査報酬見積額の評価

監査報酬見積額については、4年間の平均額をもって評価いたします。ただし、各年度の契約に当たっては、当該年度の見積額を参考といたします。

なお、2年目以降において、監査計画の見直し等により見積額に変更が生じる場合は、本法人と協議のうえ決定することとし、当該年度の監査計画書に詳細な理由を明記していただきます。

(3) 各応募者から提出された提案書については、独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律に基づき、公開する法人文書の対象となりますので、守秘することを要望される事項がある場合は、当該事項を指定して下さい。

(4) 本法人の会計監査人たる公認会計士又は監査法人の社員は、本法人の非常勤講師となることができませんので、その旨ご留意願います。

【提案書の提出先：問い合わせ先】

国立大学法人兵庫教育大学財務課財務企画チーム 担当 桐野・山川

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1

TEL：0795-44-2413

FAX：0795-44-2019

E-mail：office-zaimu-t@ml.hyogo-u.ac.jp

提案書の記載事項及び添付資料について

1 監査法人等の概要

(1) 監査法人の財務状況等

- ・ 名称等，代表者氏名，所在地，出資金
- ・ 令和4年度の業務収入（営業収益），令和4年度経常利益（令和4年度当期利益）

(2) 人員（社員数，職員数，公会計部門対応者人数（うち国立大学法人対応者人数））

(3) 関与会社数

(4) 金融庁又は日本公認会計士協会からの平成16年4月以降に監査上の重大な問題等における指摘（指導，処分含む）の有無（有の場合はその内容と対処状況を記載して下さい。）

2 国立大学法人及び独立行政法人等に関与した業務の実績等

(1) 文部科学省又は独立行政法人会計制度に関連する検討会議，専門部会等への関与実績
[会議等の名称及び関与した人員数を記載して下さい。]

(2) 国立大学法人及び独立行政法人等の会計監査の実績（大学名等を記載）

[会計監査業務を行った法人名及び法人数を記載して下さい。]

(3) 日本公認会計士協会への委員等の派遣実績

[関与した人員数を記載して下さい。]

(4) 国立大学法人支援業務の実績（アドバイザリー業務等）（大学名等を記載）

[国立大学法人に関する支援業務を実施した法人名，支援業務内容，支援業務件数を記載して下さい。]

3 監査に対する考え方

(1) 監査業務を実施するに当たって，基本的な考え方を具体的に明瞭かつ簡潔に記載して下さい。

(2) 監査において，財務諸表の適否の判断だけでなく，作成に至る過程における指導的な機能について，具体的に記載して下さい。

(3) 本法人監事及び監査室との連携方法について具体的に記載して下さい。

(4) 監査実施方法の概要について，監査の種類とそれぞれの実施に対する考え方，提案内容を記載して下さい。（内部統制，期中・期末監査，システム監査 等）

併せて，複数年度にわたる期間を通した監査を行うことについての本学にとってのメリットを記載して下さい。

4 監査業務の実施体制等

(1) 具体的な監査実施方法

①監査計画（年間の監査実施日程，監査日数）

②監査方法（監査業務内容及び監査手法）

(2) 監査体制（担当者の略歴，実務経験，構成等）

①実際に監査を行う担当者の構成（実際に監査を担う監査組織及び担当者の構成）

②実際に監査を行う担当者の実務経験等（略歴，実務経験等）

③実際に監査を行う担当者の国立大学法人及び独立行政法人等公的機関の監査実績の有無（有の場合は大学名等を記載）

- (3) 日本公認会計士協会の定める監査の品質管理に関する指針に即した品質管理体制
[監査の品質確保に対する管理体制について記載して下さい。]

5 監査報酬見積 (年額)

(1) 会計監査費用の見積額

[旅費等の必要経費を含む監査費用の総額を記載して下さい。見積金額の内訳書については、個々の資格者区分(責任者・公認会計士等)に応じた執務予定人数(延べ日数も記載)を明記して下さい。]

なお、監査の見積書は、事業年度毎に作成したものをそれぞれ2部ずつ提出して下さい。

6 その他参考となる事項

- (1) 本法人からの質問・相談等への適時適切なアドバイス、最新の情報提供など本法人が求めるリアルタイムな対応への方策・スタンス等があれば記載して下さい。
- (2) 国立大学法人の決算処理について重要なポイントと考えられる見解等があれば記載して下さい。
- (3) 上記以外で、監査の参考となる事項があれば記載して下さい。

【留意事項】

■ プレゼンテーションについて

原則として提案書等の書面により審査、評価を行います。必要に応じてプレゼンテーションによるヒアリングを実施いたします。

■ 提案書に関する質疑について

提案いただいた内容に関して説明を求める事がありますので、連絡先・担当者名を記載して下さい。

■ 本法人の概要等について

本法人の概要等については、オフィシャルホームページを参照して下さい。

国立大学法人兵庫教育大学HP : <https://www.hyogo-u.ac.jp/>

記入責任者	所 属
	職 名
	氏 名
	電話番号
	メールアドレス

(1) 名称

(2) 代表者役職氏名

(3) 所在地

- ①本部所在地
②本部担当部署名
③本部代表電話番号

(4) 出資金 ○○○百万円 (西暦 年 月 日現在)

(5) 営業収入 ○○○百万円 (対象期間 西暦 年 月 日～
西暦 年 月 日) (直近の年度決算)

(6) 経常利益 ○○○百万円 (対象期間 西暦 年 月 日～
西暦 年 月 日) (直近の年度決算)

(7) 当期利益 ○○○百万円 (対象期間 西暦 年 月 日～
西暦 年 月 日) (直近の年度決算)

(8) 社員数, 職員数	社員公認会計士数	合計	〇〇〇人
	(内訳) 代表社員		〇〇〇人
	社員		〇〇〇人

職員数	合計	〇〇〇人
（内訳） 公認会計士		〇〇〇人
会計士補		〇〇〇人
その他職員		〇〇〇人

(西曆 年 月 日現在)

(9) 公会計部門対応者人数 ○○○人 (うち国立大学法人対応者人数 ○○○人)
(西暦 年 月 日現在)

(10) 国内事業所数 ○○○ヶ所（監査法人全体）（西暦 年 月 日現在）

(11) 国立大学法人兵庫教育大学の担当事務所

- ①担当事務所名称
- ②担当事務所住所
- ③担当事務所の公認会計士及び会計士補の人数
- ④担当事務所の主たる担当公認会計士役職氏名
- ⑤担当事務所の連絡先

(12) 関与会社数 （監査法人全体） 2023 年度分

(13) 金融庁又は日本公認会計士協会から平成16年4月以降に監査上の重大な問題等における指摘（指導，処分含む）の有無（有の場合はその内容と対処状況）

2. 国立大学法人及び独立行政法人等に関与した業務の実績等

(1) 文部科学省又は独立行政法人会計制度に関連する検討会議，専門部会等への関与実績

(2) 国立大学法人及び独立行政法人等の会計監査の実績（大学名等を記載）

(3) 日本公認会計士協会への委員等の派遣実績

(4) 国立大学法人支援業務の実績（アドバイザー業務等）（大学名等を記載）

3. 監査に対する考え方

(1) 監査業務を実施するに当たっての基本的な考え方

(2) 監査における指導的な機能について

(3) 本法人監事及び監査室との連携方法について

(4) 監査実施方法の概要について

- ①内部統制監査について（内部統制チェック）
- ②監査計画の立案について（リスクアプローチ）
- ③監査手続きについて（実査，立会，確認，勘定分析など）
- ④システム監査について
- ⑤監査契約に含まれるサービスについて（本学の会計監査人になった場合の，本学のメリット等（業務体制に関する助言やリスクマネジメントに関する提案等））
- ⑥複数年度にわたる期間を通した監査を行うことについての本学にとってのメリット

4. 監査業務の実施体制等

(1) 具体的な監査実施方法

- ①監査計画（年間の監査実施日程，監査日数）
- ②監査方法（監査業務内容及び監査手法）

(2) 監査体制（担当者の略歴，実務経験，構成等）

- ①実際に監査を行う担当者の構成（実際に監査を担う監査組織及び担当者の構成）
- ②実際に監査を行う担当者の実務経験等（略歴，実務経験等）
- ③実際に監査を行う担当者の国立大学法人及び独立行政法人等公的機関の監査実績の有無（有の場合は大学名等を記載）
- ④組織的なサポート体制
- ⑤監査の品質管理（意見形成，審査のあり方）
- ⑥経営者等との協議について
- ⑦監事及び内部監査部門との連携体制

(3) 日本公認会計士協会の定める監査の品質管理に関する指針に即した品質管理体制

5. 監査報酬見積（年額）

(1) 会計監査費用の見積額（別紙）

6. その他参考となる事項

(1) その他参考となる事項

(2) 貴監査法人等の概要を記載したパンフレット

(3) 本件の内容の問い合わせ先，担当者

(記載例)

見 積 書

国立大学法人兵庫教育大学 殿

住 所

社 名

代表者名

監査法人

〇〇

〇〇

社 印

代表社員

〇〇

〇〇

代表者印

下記のとおり見積もりします。

金

円 (消費税を含む)

件名：提案内容による監査経費 (西暦〇〇年〇月～西暦〇〇年〇月末の決算まで)

事 項	数 量	金 額	備 考
基 本 報 酬	1 式	円	
執 務 報 酬	1 式		
計			
出 精 値 引	1 式	△	
監査費用 (税抜)	1 式		
消費税 (10%)			
合 計 額			

※上記の見積金額には、監査経費に必要な出張の旅費等すべての必要な経費を含む。

(必ず記載願います。)

見積金額の内訳書

区 分	日数換算	単 価	合 計
【内訳】			
監査経費	1 式	円	円
(詳細)	延べ日数		
監査計画算定（予備調査を含む）	日		
月次監査	日		
期中監査	日		
決算支援	日		
期末監査	日		
合計日数	日		

※見積書は事業年度毎の提出をお願いします。

業務区分別に監査責任者及び公認会計士等の所要員数が判るように記載願います。

予備調査を含まない場合は明記してください。

監査責任者等の業務経験一覧

監査責任者

氏 名	○ ○ ○ ○
資格・身分	公認会計士 ○○法人 ○○事務所 所長
業務経験等	【実務経験】 金融商品取引法監査，学校法人監査 【国立大学法人】 ○○大学 R○○ 監査責任者 【実務経験年数】 ○○年

(※) 予備調査は，監査計画策定に含む

監査担当者

氏 名	○ ○ ○ ○
資格・身分	公認会計士 ○○法人 ○○事務所マネージャー
業務経験等	【事務経験】 金融商品取引法監査，学校法人監査 【国立大学法人等】 ○○大学 H○○ 会計監査主任 ○○大学 R○○からR○○ 会計監査補助者 【実務経験年数】 ○○年

(※) 予備調査は，監査計画策定に含む